

平成29年度 第1学年 道徳年間指導計画

六合小学校 重点項目			【A-(1) 善悪の判断、自主自律、自由と責任】 【B-(6) 親切、思いやり】			
学年の願う子どもの姿			正しいと思ったことを進んで行う子。友達に対して親切にできる子。			
指導日	月	内容項目	ねらい	主題名・資料（出典）	主発問	わたしたちの道徳
月 日	4	B-(8) 礼儀	気持ちの良い挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接する態度を養う。	気持ちのよいふるまいを げんきなあいさつ (心ゆたかに)	あいさつをしている子どもたちはどんな気持ちか。	P. 54～59
月 日	4	C-(10) 規則の尊重	約束や決まりを守り、みんなが使う物を大切に にする態度を養う。	約束やきまりを守って ぼうるあそび (心ゆたかに)	なぜみんなはボールを残して返って しまったのか。	P. 118～123
月 日	5	A-(3) 節度、節制	物や金銭を大切にし、身の回りを整え、規則 正しい生活をする心情を育てる。	規則正しく気持ちのよい毎日を ぶんぼうぐのおはなし (心ゆたかに)	落ちていた鉛筆や消しゴムはなんと 言っていると思うか。	P. 10～15
月 日	5	C-(14) よりよい学 校生活	学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を 楽しくする心情を育てる。	学校の生活を楽しく たのしいがっこう (心ゆたかに)	学校でどんなことが楽しみか。	P. 144～149
月 日	6	D-(18) 自然愛護	身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接 する心情を育てる。	いきものにやさしく あめがやんだよ (心ゆたかに)	「ぼく」はなぜ、虫を捕まえるのを やめたのか。	P. 102～105
月 日	6	A-(2) 正直、誠実	うそをついたりごまかしたりしないで、素直 に伸び伸びと生活する心情を育てる。	素直にのびのびと めいろのほん (心ゆたかに)	先生の「ありがとう」を聞いて、た ろうさんはどんな気持ちになっ たか。	P. 44～47
月 日	6	A-(4) 個性の伸長	自分の特徴に気付き、自分を大切にしようと する心情を育てる。	自分のよいところ あなたのことをおしえてね (わたしたちの道徳)	今、自分が好きなことは何か。	P. 6～7

月 日	6	B-(9) 友情	友達のことを考える大切さに気づかせ、仲良く助け合う心情を育てる。	ともだちとなかよく プレゼント (心ゆたかに)	ぼろっと涙を流したさるは、何と言ったと思うか。	P. 74~77
月 日	7	B-(9) 友情	友達のことを考える大切さに気付かせ、なかよく助け合う心情を育てる。	ともだちとなかよく あさがおのはな (心ゆたかに)	「ありがとう」の言葉には、どんな言葉が続くと思うか。	P. 74~77
月 日	7	B-(6) 親切、思いやり	身近にいる人に温かい心で接し、親切にする心情を育てる。	あたたかい心で親切にはしのうえのおおかみ (わたしたちの道徳)	くまに抱き上げられ、降ろされた時のオオカミは、どんな気持ちになったのか。	P. 66~69
月 日	7	A-(2) 正直、誠実	うそをついたりごまかしたりしないで、素直な気持ちで生活する心情を育てる。	すなおにのびのびとおおかみとピーター (心ゆたかに)	誰も助けに来ないことを知ったピーターは、どんな気持ちになったのか。	P. 44~47
月 日	9	A-(3) 節度、節制	自分で出来ることは自分でやり、人に頼らないで生活しようとする態度を養う。	規則正しい生活をしまのおさるたち (心ゆたかに)	だいきちぎるがいなくなっとうろろうしている猿たちは、何を考えていたのか。	P. 10~15
月 日	9	D-(18) 自然愛護	身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接する心情を育てる。	いきものにやさしく またくるからね (心ゆたかに)	「こんなすてきなトンボが、いつまでもここにいてくれますように。」と言った私は、心の中でどんなことを思ったのか。	P. 102~105
月 日	9	A-(4) 努力と強い意志	自分のやるべき勉強や仕事をしっかり行う心情を育てる。	自分でやることはしっかりと わきだしたみず (心ゆたかに)	どんなことがあっても穴を掘り続けたかにさんは、どんなことを思っていたのか。	P. 22~27
月 日	9	A-(1) 善悪の判断	よいことと悪いこととの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとする心情を育てる。	良いと思うことは進んで みんなとあそぼうよ (心ゆたかに)	どうして、はるこさんはあゆみさんに声を掛けることができたのか。	P. 32~37
月 日	10	B-(8) 礼儀	気持ちの良い挨拶、言葉遣い、動作などに心がけて、明るく接する態度を接する。	気持ちのよいふるまいを たけしのでんわ (心ゆたかに)	間違い電話だったのに、たけしさんはどうして丁寧に答えたのか。	P. 54~59

月 日	10	B-(7) 感謝	家族など日頃世話になっている人々に感謝する心情を育てる。	お世話になっている人に感謝して ほけんのせんせい (心ゆたかに)	保健の先生がお世話をしてくれている時、たけしさんは、心の中で何と言っているのか。	P. 82～87
月 日	10	A-(5) 努力と強い意志	つらいことがあっても、自分で立てた目標は最後まで頑張る態度を養う。	自分でやることはしっかりと さかあがり (心ゆたかに)	はるかさんは、どんな気持ちで涙を流したのか。	P. 22～27
月 日	10	B-(6) 親切、思いやり	身近にいるお年寄りに親切にする態度を養う。	あたたかい心で親切にもってあげたよ (心ゆたかに)	思い切っておばあさんに声をかけた時、明さんは、どんな気持ちだったのか。	P. 66～69
月 日	11	C-(12) 勤労	働くことの喜びを感じ、みんなのために仕事をやり遂げようとする心情を育てる。	はたらくことのよさを感じて ぼくのしごと (心ゆたかに)	遊んでいる時、おばあちゃんの姿を見て、ふみやさんはどんなことを考えたのか。	P. 130～133
月 日	11	C-(13) 家族愛	進んで家の手伝いをして、家族の役に立とうとする心情を育てる。	家族の役に立つことを おふろそうじ (心ゆたかに)	さちこさんは、どんなことを考えながらお風呂掃除をしたのか。	P. 138～143
月 日	11	A-(3) 節度、節制	自分勝手な行動を慎む心情を育てる。	規則正しい生活を かぼちゃのつる (心ゆたかに)	車にひかれてつるを切られた時、かぼちゃはどんなことを考えたのか。	P. 10～15
月 日	12	C-(16) 国際理解、国際親善	他国の人々や文化に親しむ態度を育てる。	世界の文化に親しもう せかいのあいさつ (わたしたちの道徳)	世界には、どんなあいさつがあると思うか。	P. 64～65
月 日	12	C-(15) 国や郷土を愛する態度	我が国や郷土の文化と生活に親しみ、愛着をもつこと。	ふるさとに親しみをもって おいしいおちゃ (心ゆたかに)	まさとさんは、自分たちで作ったお茶を飲んでどう思っているか。	P. 150～153
月 日	1	C-(10) 規則の尊重	約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすること。	約束やきまりを守って ありとあきかん (心ゆたかに)	ありたちは、空き缶を見て、何を話したか。	P. 118～123

月 日	1	D-(19) 感動	自然の美しさに感動して、すがすがしい心で接する心情を育てる。	すがすがしい心で わあきれい (心ゆたかに)	この5枚の写真がきれいで気持ちいいと思うのは、なぜ。	P. 110～115
月 日	1	A-(1) 善悪の判断	よいことと悪いこととの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとする態度を育てる。	よいと思うことは進んで ぼんたとかんた (わたしたちの道徳)	「行かないよ」と言われた寛太は、何を考えたのか。	P. 32～37
月 日	2	D-(17) 生命の尊さ	人間や動植物、すべてに命があることに気づき、生命を大切に作る心情を育てる。	命を大切に ペンギンのあかちゃん (心ゆたかに)	お父さんペンギンと、お母さんペンギンは、どんな気持ちで赤ちゃんペンギンの世話をしているのか。	P. 90～95
月 日	2	A-(1) 善悪の判断	よいことと悪いこととの区別をし、よいと思うことを進んで行おうとする心情を育てる。	よいと思うことは進んで コンタのくつ (心ゆたかに)	迷っているクマオは、どんなことを考えているのか。	P. 32～37
月 日	2	C-(12) 勤労	働くことのよさを知り、みんなのために働く心情を育てる。	はたらくことのよさを感じて 森のゆうびんやさん (わたしたちの道徳)	雪の日に小包を届けてくれたくまさんを見て、やぎじいさんはどう思ったか。	P. 130～137
月 日	2	B-(9) 友情	友達のことを考える大切さに気付かせ、なかよく助け合ったりする態度を養う。	ともだちとなかよく 二わのことり (心ゆたかに)	ミソサザイは、どうして迷ったのか。	P. 74～77
月 日	3	B-(6) 親切、思いやり	身近な人に対して相手のことを考えながら、優しく接しようとする心情を育てる。	相手のことを考えて がんこちゃんとオオカミ (NHK for School)	誰かのために親切にしたことはあるか。	P. 66～69
月 日	3	B-(7) 感謝	日頃お世話になっている人々に、感謝する気持ちを育てる。	お世話になっている人に感謝して ありがとう (心ゆたかに)	あなたなら、誰にどんな「ありがとう」を言うか。	P. 82～87
月 日	3	C-(11) 公正、公平	自分の好き嫌いにとらわれないで接する心情を育てる。	ともだちとなかよく およげないりすさん (わたしたちの道徳)	リスさんを一人残して島で遊んでいるみんなは、どんな気持ちだったのか。	P. 74～81